**《一例　体験交信とポイント 初体験運用者向け》**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当 | 内容 | 交信表現の一例 | ワンポイントアドバイス |
| 立会人 | 通常交信一斉呼出し | CQ CQ CQ こちらはJA1○○○　××市。体験運用をしています。どうぞ。 | 立会人はゆっくり体験者が聞き取れる速度で体験運用であることを明瞭に伝える。 |
| 応答者 | 通常交信 | JA1○○○こちらはJH1×××です。どうぞ　 | 会場や無線で聞いている方が大勢いる事を忘れずに。 |
| 立会人 | 通常交信 | JH1×××こちらはJA1○○○です。59で××市に入感しています。オペレーターは足立です。どうぞ。 | 基本交信は簡潔に済ます。立会人はフォネティックコードと和文通話表を用いる。 |
| 応答者 | 通常交信 | 足立さんこんにちは。59で○○市に入感しています。オペレーターは黒木です。どうぞ。 | 立会人は体験者の様子を見て難しい時は体験運用の“依頼をしない”　通常交信で終える。 |
| 立会人 | 体験運用の依頼 | 黒木さん野球が好きな小学校５年生の男の子と体験運用をお願いできますか？どうぞ。 | 応答者に体験者の年齢や性別等を知らせて会話の準備を促す。 |
| 応答者 | 体験運用の承諾 | 足立さん体験運用承知しました。どうぞ |  |
| 立会人 | 連絡設定 | JH1×××　○○市　黒木さん。こちらはJA1○○○　××市　足立です。体験者は自前の通話表現で名前をお伝えしますのでご承知ください。こちらからお呼びします。体験運用を始めます。 | 「連絡設定」とは相手局を呼出して通話するまでの設定。電波の出所と責任の所在を明らかにする。明瞭に「体験運用を始めます。」 |
| 体験者 | 体験運用 | 黒木さん　こんにちは。僕の名前は、高橋です。田んぼのタ、カラスのカ、花火のハ、信号のシ。タカハシです。どうぞ。 | コールサインで呼んでも良い。きちんと伝えられたら褒めてあげましょう。 |
| 応答者 | 体験運用 | 高橋さんですね。しっかり聞き取れました。髙橋さんは野球がお好きのようですが、どちらの野球チームで活躍されていますか？どうぞ。 | 名前で呼び合い会話のキャッチボールをします。会話を盛り上げながら、一問一答でマイクを回す。無線用語やコールサインは極力省く。 |
| 体験者 | 体験運用 | 小学校野球チームです。どうぞ | 「どうぞ」でマイクを回します。 |
| 応答者 | 体験運用 | ポジションはどこですか？どうぞ |  |
| 体験者 | 体験運用 | ピッチャーです。どうぞ |  |
| 応答者 | 体験運用 | すごぉ～い！　どんな球を投げますか？どうぞ | 褒めて、返事から会話を広げます。 |
|  |  | ～適当に会話がつづく ～ | 時間で切らないようにする。 |
| 体験者 | 体験運用 | 黒木さん　ありがとうございました。どうぞ。 |  |
| 応答者 | 体験運用 | 高橋さん　楽しい交信ありがとう。さようなら。 | 体験者を褒めて終わります。 |
| 立会人 | 終話 | JH1××× ○○市　黒木さん。こちらはJA1○○○　××市　足立です。体験運用を終了します。ありがとうございました。 | 「終話」とはその相手局との通話を終了すること。明瞭に「体験運用を終了します。」 |
| 応答者 | 通常交信 | JA1○○○こちらはJH1×××です。ありがとうございました。73。 | つづいて体験者がいる場合は、「連絡設定」から再び始めます。 |